

News Release

2014年3月20日

マルホ株式会社

報道関係各位

第4回「マルホ賞」受賞者決定 表彰式および記念講演会実施のお知らせ

マルホ株式会社(本社:大阪府大阪市北区、代表取締役社長:高木幸一、以下、マルホ)は、選考委員会による第4回「マルホ賞」受賞者の決定を受け、表彰式と記念講演会を開催いたしますのでお知らせいたします。

「マルホ賞—臨床皮膚科学への大いなる貢献者達へ—」は、日本の皮膚科における臨床分野の発展に貢献した皮膚科医師に敬意を表する賞として、2010年に創設されました。なお、受賞者は、有識者によって構成される選考委員会が決定します。

第4回マルホ賞の詳細は以下のとおりです。

受賞者および受賞研究

飯塚 一(はじめ)先生(旭川医科大学 皮膚科学講座 教授)

「乾癬表皮細胞における情報伝達系の異常とリモデリングに基づく組織構築変化の研究」

表彰式および記念講演会

日 程: 2014年5月31日(土)

会 場: 第113回日本皮膚科学会総会・マルホ共催セミナー(国立京都国際会館)

飯塚先生は1970年代から乾癬の研究に取り組んでおられ、飯塚先生の研究によって、以前は単なる原因不明の皮膚疾患とされていた乾癬の病態論に表皮再生(リモデリング)の異常という新たな概念が加わりました。この概念を基に、表皮をターゲットとした様々な薬剤が開発され、今日の乾癬治療に使われています。

以上



マルホ賞について

2010年に日本の皮膚科における臨床分野の発展に貢献した皮膚科医師の功績をたたえるため、「マルホ賞—臨床皮膚科学への大いなる貢献者達へ—」が創設されました。受賞者は有識者で構成された選考委員会によって決定されます。第4回マルホ賞の募集要項については、www.maruho.co.jp内にあります、ニュースリリースをご覧ください。

乾癬について

乾癬は「炎症性角化症」という慢性の皮膚疾患で、皮膚の炎症と表皮(皮膚の一番外側の層)の新陳代謝異常の2つの側面を持つ病気です。国内の患者数は10万人以上と推計されています。症状により5つの種類に分けられ、その約90%が尋常性乾癬です。典型的な症状としては、皮膚から少し盛り上がった赤い発疹の上に、銀白色の薄いかさぶたのようなものである鱗屑(りんせつ)が付着し、それがフケのように剥がれ落ちます。見た目を気にして外出を控えるなど、患者さんのQOLが著しく低下することがあります。皮膚の病気ですが、人に感染はしません。慢性疾患のため、現在の治療法では完治が難しく、外用薬などで症状をコントロールする治療法などが取られています。

乾癬治療への取り組み

マルホ株式会社は乾癬治療に注力しており、尋常性乾癬等 角化症治療剤「オキサロール[®]軟膏 25µg/g・オキサロール[®]ローション 25µg/g」(一般名: マキサカルシトール)を販売しています。

また、乾癬に悩む患者さん、そして乾癬と気づかずに悩んでいる方たちへの情報提供サイトとして「乾癬.com」を運営しています。「乾癬.com」は、疾患啓発をはじめ、治療法の解説や患者さんの治療記など、前向きに治療に取り組めるよう、乾癬に関する役立つ情報を発信しています。「乾癬.com」についての詳細は、www.maruho.co.jp/kanja/kansenをご覧ください。

マルホ株式会社について

マルホ株式会社は大阪市北区に本社を置く、医療用医薬品の研究・開発・製造・販売を行う製薬企業です。創業は1915年、従業員数は1,223人(2013年9月末)です。2013年9月期の総売上高は630億9千8百万円でした。“Excellence in Dermatology”を長期ビジョンとして掲げ、皮膚科学領域での卓越した貢献を目指しています。マルホ株式会社についての詳細はwww.maruho.co.jpをご覧ください。

本件に関する問い合わせ先

マルホ株式会社 広報部

井口修平

Tel: 06-6371-8831 Fax: 06-6371-8679

Email: kouhou@mii.maruho.co.jp